

石材調塗材

エレガンストーン

悠久の時を変わることも無く…

自然界の生産物である「石」という素材は、太古の昔から人間と共にあり、もっとも古い素材の一つです。古くは石器から始まり、ピラミッド、城壁、石畳の街道など、建築文化にかかせないものでした。数百、数千年経っても色あせないその存在感を、私たちは現在でも歴史的建築物に見ることができます。「石」に対する価値観は、過去から現在を生きる我々人間の中で不変のものとなっています。

現在さまざまな石材が世に出回っています。しかし実際問題、自然石材を扱う上で、自然の風合いを得られるという長所がある反面、高価格、重量、施工工期の長さといった短所もあります。その短所を補うために開発されたのが、自然石に限りなく近づけた石材調塗材「エレガンストーン」です。

CONTENTS

製品紹介

御影石調塗材

エレガンストーン単色吹き …… 2

エレガンストーン二色吹き …… 5

砂岩調塗材

エレガンストーンサガン …… 7

仕上げ例・その他 …… 9

標準施工仕様 …… 11

エレガンストーン単色吹き

単色のベース色で表現したスタンダードなタイプ。

御影石調 単色

ホルムアルデヒド放散等級 F★★★★



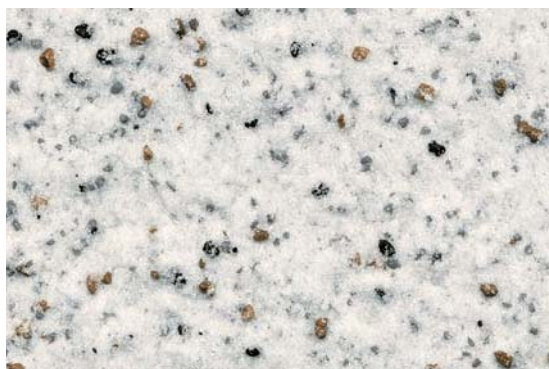
(撮影サイズ: 210X297mm)

MS-56



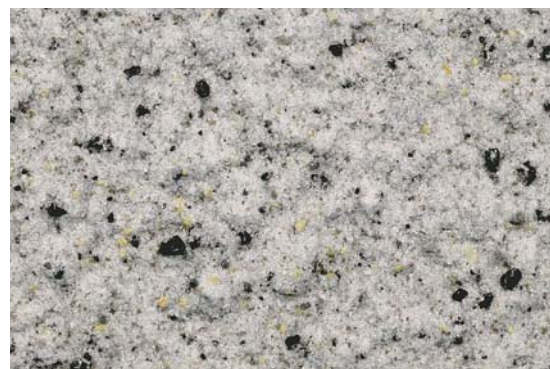
(撮影サイズ: 210X297mm)

MS-63



(撮影サイズ: 実寸)

MS-56



MS-63



MS-61



MS-57

- このページの写真は実寸サイズで撮影したものです。MS-56、MS-63に関しては、210X297mmで撮影したのも掲載しています。
- 写真は印刷のため、実物とは異なる場合があります。実際の色目、質感は塗板でご確認ください。

エレガンストーン単色吹き

単色のベース色で表現したスタンダードなタイプ。

御影石調

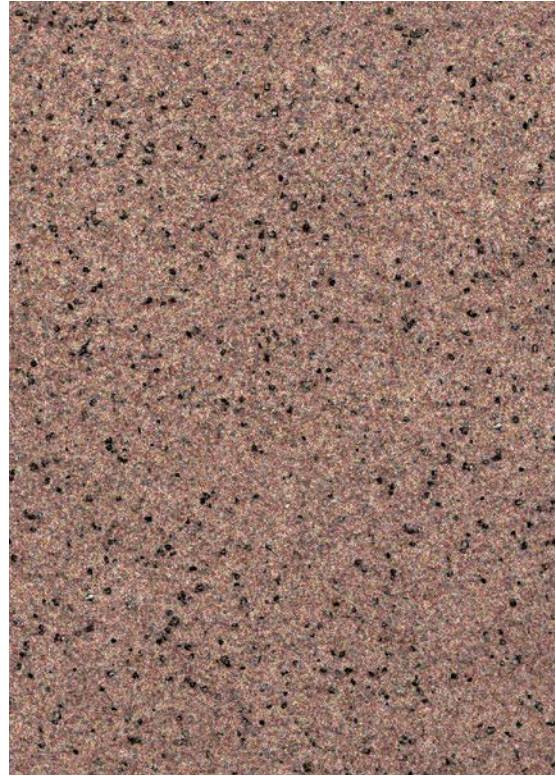
単色

ホルムアルデヒド放散等級 F★★★★



(撮影サイズ: 210X297mm)

MS-52



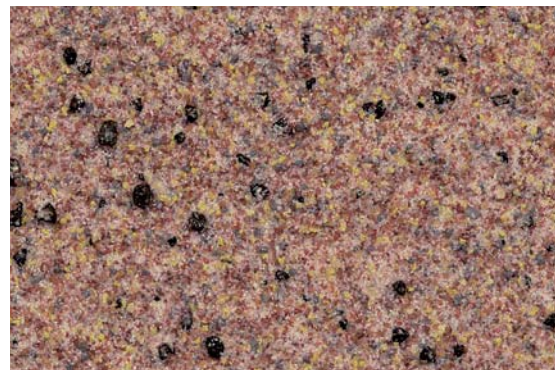
(撮影サイズ: 210X297mm)

MS-54

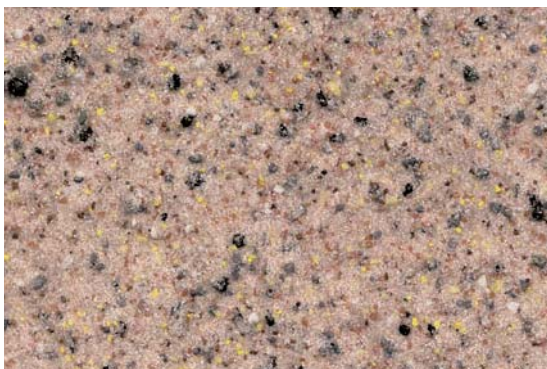


(撮影サイズ: 実寸)

MS-52



MS-54



MS-66



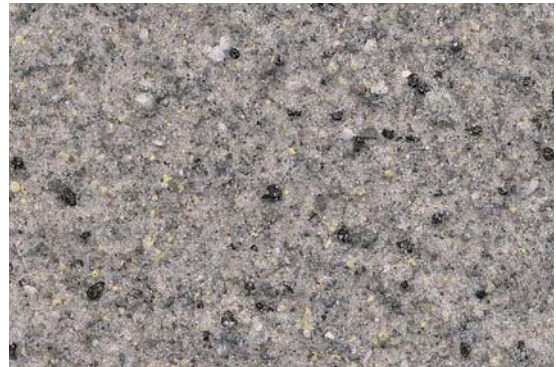
MS-55

●このページの写真は実寸サイズで撮影したものです。MS-52、MS-54に関しては、210X297mmで撮影したものを掲載しています。
●写真は印刷のため、実物とは異なる場合があります。実際の色目、質感は塗板でご確認ください。



(撮影サイズ：実寸)

MS-51



MS-62



MS-53



MS-59



MS-64



MS-58



MS-65



MS-60

●このページの写真は実寸サイズで撮影したものです。
●写真は印刷のため、実物とは異なる場合があります。実際の色目、質感は塗板でご確認ください。

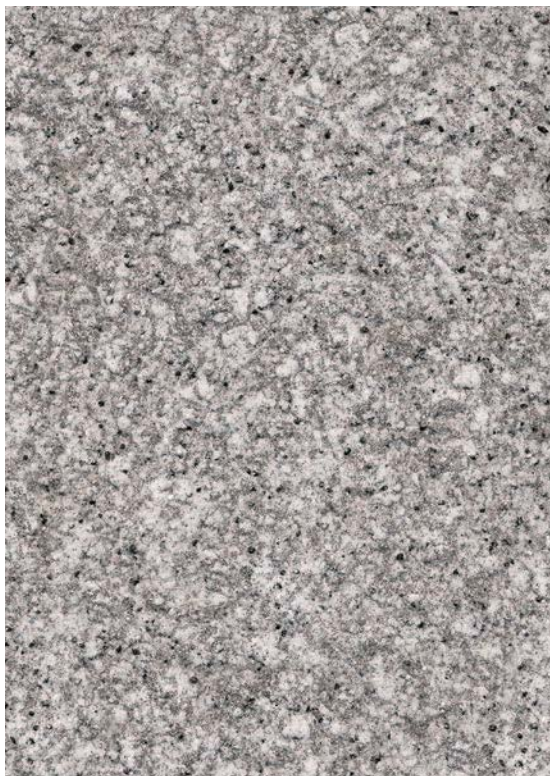
エレガンストーン二色吹き

二種類のベースの使用で重厚感のある石に近い仕上り。

御影石調

二色

ホルムアルデヒド放散等級 F★★★★



(撮影サイズ: 210X297mm)

MS-80/90



(撮影サイズ: 210X297mm)

MS-89/93



(撮影サイズ: 実寸)

MS-80/90



MS-89/93

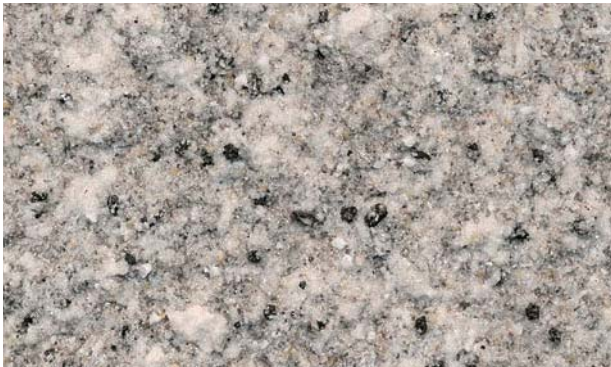


MS-88/90



MS-86/92

●このページの写真は実寸サイズで撮影したものです。MS-80/90、MS-89/93に関しては、210X297mmで撮影したのも掲載しています。
●写真は印刷のため、実物とは異なる場合があります。実際の色目、質感は塗板でご確認ください。

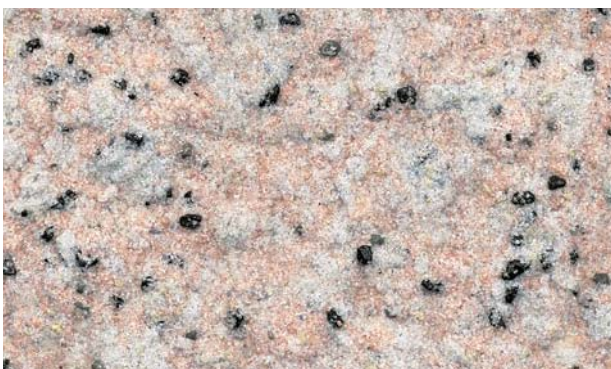


(撮影サイズ: 実寸)

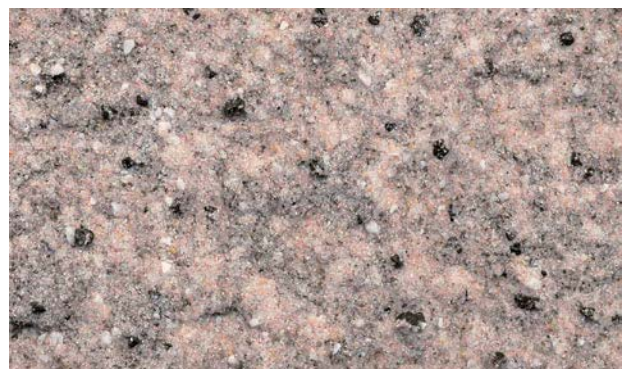
MS-81/90



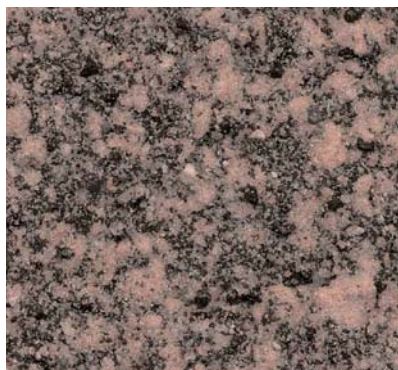
MS-84/90



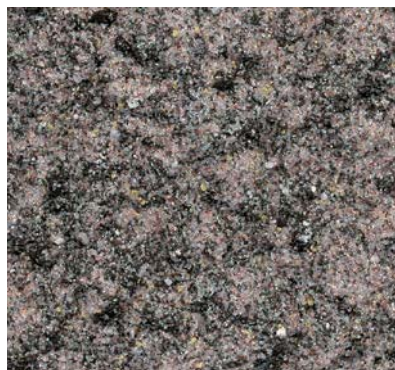
MS-88/94



MS-85/90



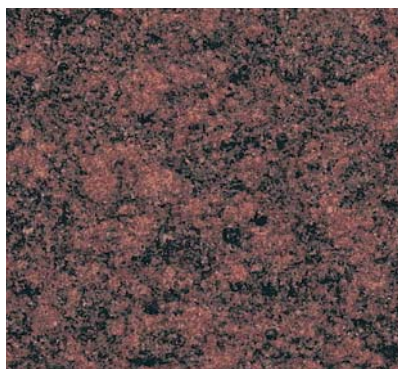
MS-94/91



MS-83/91



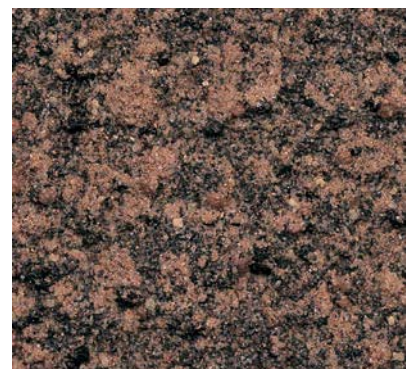
MS-82/91



MS-87/93



MS-95/93



MS-96/93

●このページの写真は実寸サイズで撮影したものです。
●写真は印刷のため、実物とは異なる場合があります。実際の色目、質感は塗板でご確認ください。

エレガンストーンサガン 本石の砂岩を彷彿とさせる、滑らかでやさしい風合い。

砂岩調

ホルムアルデヒド放散等級 F★★★★



(撮影サイズ: 実寸)

ES-007



- このページの写真は実寸サイズで撮影したものです。
- 写真は印刷のため、実物とは異なる場合があります。実際の色目、質感は塗板でご確認ください。



(撮影サイズ: 600X450mm)

ES-001



ES-002



ES-003



ES-004



ES-005



ES-006



ES-007



ES-008

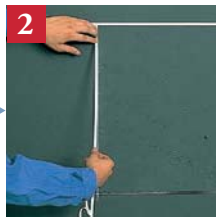
●このページの写真は600X450mmサイズで撮影したものです。
●写真は印刷のため、実物とは異なる場合があります。実際の色目、質感は塗板でご確認ください。

施工手順

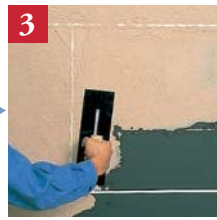
エレガンストーンサガン



下塗り



目地棒貼り



主材塗り(1)



主材塗り(2)



青色離型紙の除去



研 磨



主材塗り(3)



目地棒取り



上塗り

10
完成

仕上げ例

■ 一段目地仕上げ



(撮影サイズ: 600X450mm)

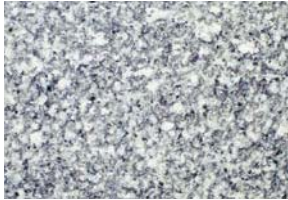
■ 二段目地仕上げ



超低汚染仕様

重厚感あふれる石材調塗材も、表面がラフなため、汚れが目立ちやすい状況にありました。そこでセラミック複合のオリジナル技術を用いた、超低汚染型のクリアー塗料を施工することで、耐汚染性を向上させることが可能となりました。

雨垂れ汚染試験／屋外暴露3ヶ月



エレガンストーン +
超低汚染型クリアートップ



汎用自然石調塗材



北海道大学獣医学部講義棟

エレガンストーン改修工法

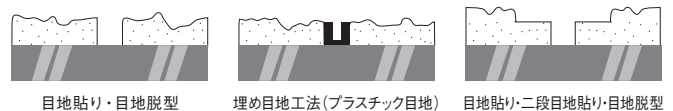
新築当初の石材調仕上げを、より一層豪華に塗り替える工法です。

施工フローチャート



目地の種類

目地には「目地貼り・目地脱型」と「埋め目地工法」の二種類があります。用途に合わせお選びください。



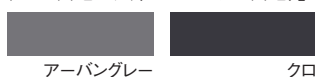
目地色

「目地貼り・目地脱型(発泡目地)」



※下塗りの色が目地色となります。
※上塗材(トップコート)の種類により、目地色が濡れ色になる場合があります。
詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせください。

「埋め目地工法(プラスチック目地)」



エレガストーン単色吹き

標準施工仕様

●エレガストーン/単色吹き/一段目地仕上工法/発泡目地使用の場合

[23℃]

工 程	材 料	調 合 (重量比)	所 要 量 (kg/m ²)	塗 回 数	間 隔 時 間 (hr)			備 考
					工 程 内	工 程 間	最 終 養 生	
※1.2 下 地 調 整	●下地はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下としてください。 ●付着物は完全に除去し、傷、不陸、目違いなどは補修調整してください。							—
1 下 塗 り	C T 下 塗 主 剤	100	0.8~1.2	1	—	16以上	—	リシンガン、タイルガン 口径：4~6mm 圧力：588~686kPa (6~7kgf/cm ²)
	C T 下 塗 硬 化 剤	6.4						
	清 水	0~5						
2 目 地 割 り	元請と協議の上、目地棒の使用方式、施工手順、美観を決定してください。							—
3 墨 出 し	仕上がりのための基準線を行ってください。							—
4 目地棒貼り	白色離型紙を剥がし、墨出しに合わせて正確に貼ってください。							—
5 主材下吹き	エレガストーン主材	100	4.0~4.5	1	—	15分以内	—	SKKスーパーガン(万能ガン) タイルチップ、口径：8~10mm 主材下吹き 圧力：490~686kPa (5~7kgf/cm ²)
	清 水	0~2	—					
6 主材上吹き	エレガストーン主材	100	0.6~1.0	1	—	20分以内	—	主材上吹き 圧力：294~392kPa (3~4kgf/cm ²)
	清 水	0~2	—					
7 青色離型紙の除去	目地棒の上層部にある青色離型紙を素早く取り除いてください。							—
8 目地棒取り	主材が完全に硬化後、目地棒芯材を除去してください。							—
※7.8.10 9 上 塗 り (超低汚染仕様)	クリーンエレガントップD3分艶 主剤	100	0.30~0.35	2	3以上 7日以内	—	24以上	エアレススプレーガン 吐出量：800~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	クリーンエレガントップD 硬化剤	15.4						
	塗 料 用 シ ン ナ ー A	0~20	—					
※7.8.10 9' 上 塗 り (超低汚染仕様)	クリーンエレガントップシリコン3分艶 主剤	100	0.30~0.35	2	3以上 7日以内	—	24以上	エアレススプレーガン 吐出量：800~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	クリーンエレガントップシリコン 硬化剤	7.14						
	塗 料 用 シ ン ナ ー A	0~10	—					
※9.10 9'' 上 塗 り (超低汚染水性仕様)	水性クリーンタイトSiクリヤー3分艶	100	0.30~0.35	2	2以上	—	24以上	エアレススプレーガン 吐出量：800~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	清 水	10~15	—					
※9.10 9''' 上 塗 り (水性仕様)	SKシリコンクリヤーW3分艶	100	0.30~0.35	2	2以上	—	24以上	エアレススプレーガン 吐出量：800~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	清 水	10~15	—					

●エレガストーン/単色吹き/一段目地仕上工法/埋め目地使用の場合 下地調整工程、上塗り工程については、上記参照

[23℃]

※3.4.5 1 下 塗 り	ミラクシーラーES	既調合	0.15~0.20	1~2	1以上	1以上	—	ローラー、刷毛 エアレススプレーガン 吐出量：600~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
2 目 地 割 り	元請と協議の上、目地材の使用方式、施工手順、美観を決定してください。							—
3 墨 出 し	仕上がりのための基準線を行ってください。							—
4 目地材貼り	墨出した線に沿ってSKボンドを塗付してください。(7~10g/m) 同様に線に沿ってSKジョイントを貼り付けてください。*6							—
5 主材下吹き	エレガストーン主材	100	4.0~4.5	1	—	15分以内	—	SKKスーパーガン(万能ガン) タイルチップ、口径：8~10mm 主材下吹き 圧力：490~686kPa (5~7kgf/cm ²)
	清 水	0~2	—					
6 主材上吹き	エレガストーン主材	100	0.6~1.0	1	—	20分以内	—	主材上吹き 圧力：294~392kPa (3~4kgf/cm ²)
	清 水	0~2	—					
7 目地材芯材の除去	埋め目地内部にはめ込まれた芯材を素早く取り除いてください。							—

- ※ 1 .ALC面、多孔質下地、粗面、その他下地に問題がある場合には、カケンファイラー(粉体20kg袋、混和液10kg石油缶)、ミラクファンドKC-1000(粉体20kg袋、混和液5kgポリ容器)などに下地調整を行ってください。なお、改修工事にはミラクファンド各種をご使用ください。
- ※ 2 .新規下地で発泡目地工法を採用する場合、下地は樹脂モルタルでの下地調整が必要です。
- ※ 3 .下地の状況に応じて、下塗材の選定を行ってください。詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- ※ 4 .下塗りにはこの他、水性ミラクシーラーエゴ(クリヤー・ホワイト、15kg石油缶)もご使用いただけます。なお水性ミラクシーラーエゴは、他の水性塗料が混ざるとゲル化することがあります。他の材料との混合や、刷毛、ローラー、エアレスなどの塗装器具の共用は避けると共に、同じ洗剤水での塗装器具の洗浄は行わないでください。
- ※ 5 .既調合タイプの材料を希釈したり、他の材料と混合したりすると、性能低下につながりますので、絶対に避けてください。
- ※ 6 .はみ出したSKボンドは除去してください。
- ※ 7 .この他、★クリーンエレガントップD(艶有り・艶消し、15kgセット)、★クリーンエレガントップシリコン(艶有り・艶消し、15kgセット)もご使用いただけます。
- ※ 8 .クリーンエレガントップの各材料は、主剤と硬化剤の混合比率が不適切であったり、他の材料と混合したり、硬化剤を投入しなかった場合、低汚染機能が発揮されませんので、必ずこれを厳守してください。
- ※ 9 .この他、艶有りタイプの水性クリーンタイトSiクリヤー(15kg石油缶)、SKシリコンクリヤーW(15kg石油缶)、またはSKフッククリヤーW(艶有り・3分艶、15.2kgセット)もご使用いただけます。SKフッククリヤーWのご使用の際には、専用中塗材SKフッククリヤーW中塗材(15kg石油缶)を中塗材としてご使用ください。なお、中塗材が塗装されていないと剥離や性能不良の原因となりますので、中塗材の塗り残しが無いよう塗装してください。
- ※ 10 .艶消し、3分艶の上塗材の施工は艶むら避けるため、スプレー塗装を原則としてください。
- ※ 11 .塗分量が少ないと、仕上り不良の原因となりますので、所定の所要量を厳守してください。
- ※ 12 .艶調整品につきましては、沈殿物を生じることがありますので、よく攪拌し、均一な状態でご使用ください。
- ※ 13 .上塗材は、むらなく均一に塗付してください。特に凹部に塗り残しができないよう、ご注意ください。

エレガストーン二色吹き

標準施工仕様

●エレガストーン/二色吹き/SK双頭ガン仕様 一段目地仕上げ/発泡目地使用の場合

[23℃]

工 程	材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗 回 数	間 隔 時 間 (hr)			備 考
					工 程 内	工 程 間	最 終 養 生	
※1.2 下 地 調 整	●下地はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下としてください。 ●付着物は完全に除去し、傷、不陸、目違いなどは補修調整してください。							—
1 下 塗 り	CT下塗主剤	100	0.8~1.2	1	—	16以上	—	リシンガン、タイルガン 口径：4~6mm 圧力：588~686kPa (6~7kgf/cm ²)
	CT下塗硬化剤	6.4						
	清 水	0~5						
2 目 地 割 り	元請と協議の上、目地棒の使用法、施工手順、美観を決定してください。							—
3 墨 出 し	仕上がりのための基準線を打ってください。							—
4 目地棒貼り	白色離型紙を剥がし、墨出しに合わせて正確に貼ってください。							—
※7.8.9 5 主 材 吹 き	エレガストーン主材 (A色)	100	※10 4.6~6.0	1	—	20分以内	—	SK双頭ガン 口径：8mm 圧力：294~392kPa (3~4kgf/cm ²)
	清 水	0~2						
	エレガストーン主材 (B色)	100						
	清 水	0~2						
6 青色離型紙の除去	目地棒の上層部にある青色離型紙を素早く取り除いてください。							—
7 目地棒取り	主材が完全に硬化後、目地棒芯材を除去してください。							—
※11.12.14 8 上 塗 り (超低汚染仕様)	クリーンエレガントップD3分艶 主剤	100	0.30~0.35	2	3以上 7日以内	—	24以上	エアレスブレードガン 吐出量：800~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	クリーンエレガントップD 硬化剤	15.4						
	塗 料 用 シ ン ナ ー A	0~20						
※11.12.14 8' 上 塗 り (超低汚染仕様)	クリーンエレガントップシリコン3分艶 主剤	100	0.30~0.35	2	3以上 7日以内	—	24以上	エアレスブレードガン 吐出量：800~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	クリーンエレガントップシリコン 硬化剤	7.14						
	塗 料 用 シ ン ナ ー A	0~10						
※13.14 8'' 上 塗 り (超低汚染水性仕様)	水性クリンタイトSiクリアー3分艶	100	0.30~0.35	2	2以上	—	24以上	エアレスブレードガン 吐出量：800~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	清 水	10~15						
※13.14 8''' 上 塗 り (水性仕様)	SKシリコンクリアーW3分艶	100	0.30~0.35	2	2以上	—	24以上	エアレスブレードガン 吐出量：800~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	清 水	10~15						

●エレガストーン/二色吹き/SK双頭ガン仕様 一段目地仕上げ/埋め目地使用の場合

下地調整工程、上塗り工程については、上記参照

[23℃]

※3.4.5 1 下 塗 り	ミラクシーラーES	既調合	0.15~0.20	1~2	1以上	1以上	—	ローラー・刷毛 エアレスブレードガン 吐出量：600~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
2 目 地 割 り	元請と協議の上、目地材の使用法、施工手順、美観を決定してください。							—
3 墨 出 し	仕上がりのための基準線を打ってください。							—
4 目地材貼り	墨出した線に沿ってSKボンドを塗付してください。(7~10g/m) 同様に線に沿ってSKジョイントを貼り付けてください。*6							—
※7.8.9 5 主 材 吹 き	エレガストーン主材 (A色)	100	※10 4.6~6.0	1	—	20分以内	—	SK双頭ガン 口径：8mm 圧力：294~392kPa (3~4kgf/cm ²)
	清 水	0~2						
	エレガストーン主材 (B色)	100						
	清 水	0~2						
6 目地材芯材の除去	埋め目地内部にはめ込まれた芯材を素早く取り除いてください。							—

- ※1 .ALC面、多孔質下地、粗面、その他下地に問題がある場合には、カケンフィラー(粉体20kg袋、混和液10kg石油缶)、ミラクファンドKC-1000(粉体20kg袋、混和液5kgポリ容器)などに下地調整を行ってください。なお、改装工事にはミラクファンド各種をご使用ください。
- ※2 .新規下地で発泡目地工法を採用する場合、下地は樹脂モルタルでの下地調整が必要です。
- ※3 .下地の状況に応じて、下塗材の選定を行ってください。詳しくは、最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- ※4 .下塗りにはこの他、水性ミラクシーラーエコ(クリアー・ホワイト、15kg石油缶)もご使用いただけます。なお水性ミラクシーラーエコは、他の水性塗料が混ざるとゲル化することがあります。他の材料との混合や、刷毛、ローラー、エアレスなどの塗装器具の共用は避けると共に、同じ洗い水での塗装器具の洗浄は行わないでください。
- ※5 .既調合タイプの材料を希釈したり、他の材料と混合したりすると、性能低下につながりますので、絶対に避けてください。
- ※6 .はみ出したSKボンドは除去してください。
- ※7 .主材A色、主材B色の粘度調整は、所定の希釈率の範囲内で同一粘度になるようにしてください。
- ※8 .主材A色と主材B色の比率は、1:1を標準としてください。
- ※9 .色目調整が必要となった場合は、主材吹き後、15分以内に再度重ね吹きする要領で調整してください。
- ※10 .清水による希釈量を含んでおりません。
- ※11 .この他、★クリーンエレガントップD(艶有り・艶消し、15kgセット)、★クリーンエレガントップシリコン(艶有り・艶消し、15kgセット)もご使用いただけます。
- ※12 .クリーンエレガントップの各材料は、主剤と硬化剤の混合比率が不適切であったり、他の材料と混合したり、硬化剤を投入しなかった場合、低汚染機能が発揮されませんので、必ずこれを厳守してください。
- ※13 .この他、艶有りタイプの水性クリンタイトSiクリアー(15kg石油缶)、SKシリコンクリアーW(15kg石油缶)、またはSKフッククリアーW(艶有り・3分艶、15.2kgセット)もご使用いただけます。SKフッククリアーWのご使用の際には、専用中塗材SKフッククリアーW中塗材(15kg石油缶)を中塗材としてご使用ください。なお、中塗材が塗装されていないと剥離や性能不良の原因となりますので、中塗材の塗り残しが無いよう塗装してください。
- ※14 .艶消し、3分艶の上塗材の施工は、艶むらを避けるためスプレー塗装を原則としてください。
- ※15 .塗付量が少ないと、仕上り不良の原因になりますので、所定の所要量を厳守してください。
- ※16 .艶調整品につきましては、沈殿物を生じることがありますので、よく攪拌し、均一な状態でご使用ください。
- ※17 .上塗材は、むらなく均一に塗付してください。特に凹部に塗り残しができないよう、ご注意ください。

エレガンストーンサガン

標準施工仕様

[23℃]

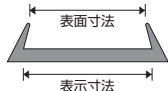
工 程	材 料	調 合 (重量比)	所 要 量 (kg/m ²)	塗 回 数	間 隔 時 間 (hr)			備 考
					工 程 内	工 程 間	最 終 養 生	
※1 下 地 調 整	●下地はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下としてください。 ●附着物は完全に除去し、傷、不陸、目違いなどは補修調整してください。							—
1 下 塗 り	C T 下 塗 主 剤	100	0.8~1.2	1	—	16以上	—	リシンガン、タイルガン 口径：4~6mm 圧力：588~686kPa (6~7kgf/cm ²)
	C T 下 塗 硬 化 剤	6.4						
	清 水	0~5	—					
2 目 地 割 り	元請と協議の上、目地棒の使用法、施工手順、美観を決定してください。							—
3 墨 出 し	仕上がりのための基準線を打ってください。							—
4 目地棒貼り	白色離型紙を剥がし、墨出しに合わせ正確に貼ってください。							—
5 主材塗り(1)	エレガンストーンサガン主材	100	2.5~3.0	1	—	24以上	—	金こて
	清 水	0~3	—					
6 主材塗り(2)	エレガンストーンサガン主材	100	1.5~2.2	1	—	20分以内	—	
	清 水	0~3	—					
7 青色離型紙の除去	目地棒の上層部にある青色離型紙を素早く取り除いてください。							—
8 研 磨	必要に応じてサンドペーパー (P50~120) にてパターン凹凸部を研磨し、パターンを整えてください。							—
9 主材塗り(3)	エレガンストーンサガン主材	100	0.5~0.8	1	—	24以上	—	ダスター刷毛
	清 水	20~25	—					
10 目地棒取り	主材が完全に硬化後、目地棒芯材を除去してください。							—
※2,3.5 11 上 塗 り (超低汚染仕様)	クリーンエレガントップD3分艶 主剤	100	0.30~0.35	2	3以上 7日以内	—	24以上	エアレススプレーガン 吐出量：800~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	クリーンエレガントップD 硬化剤	15.4						
	塗 料 用 シ ン ナ ー A	0~20	—					
※2,3.5 11' 上 塗 り (超低汚染仕様)	クリーンエレガントップシリコン3分艶 主剤	100	0.30~0.35	2	3以上 7日以内	—	24以上	エアレススプレーガン 吐出量：800~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	クリーンエレガントップシリコン 硬化剤	7.14						
	塗 料 用 シ ン ナ ー A	0~10	—					
※4.5 11'' 上 塗 り (超低汚染水性仕様)	水性クリーンタイトSiクリヤー3分艶	100	0.30~0.35	2	2以上	—	24以上	エアレススプレーガン 吐出量：800~1000ml/分 パターン幅：25~30cm
	清 水	10~15	—					

- ※ 1 .ALC面、多孔質下地、粗面、その他下地に問題がある場合には、カケンファイラー(粉体20kg袋、混和液10kg石油缶)、ミラクファントKC-1000(粉体20kg袋、混和液5kgポリ容器)などにて下地調整を行ってください。なお、改装工事にはミラクファント各種をご使用ください。
- ※ 2 .この他、★クリーンエレガントップD(艶有り・艶消し、15kgセット)、★クリーンエレガントップシリコン(艶有り・艶消し、15kgセット)もご使用いただけます。
- ※ 3 .クリーンエレガントップの各材料は、主剤と硬化剤の混合比率が不適切であったり、他の材料と混合したり、硬化剤を投入しなかった場合、低汚染機能が発揮されませんので、必ずこれを厳守してください。
- ※ 4 .この他、艶有りタイプの水性クリーンタイトSiクリヤー(15kg石油缶)、SKシリコンクリヤーW(艶有り・3分艶、15kg石油缶)、またはSKフッソクリヤーW(艶有り・3分艶、15.2kgセット)もご使用いただけます。SKフッソクリヤーWのご使用の際には、専用中塗材SKフッソクリヤーW中塗材(15kg石油缶)を中塗材としてご使用ください。なお、中塗材が塗装されていないと剥離や性能不良の原因となりますので、中塗材の塗り残しが無いよう塗装してください。
- ※ 5 .艶消し、3分艶の上塗材の施工は艶むらを避けるため、スプレー塗装を原則としてください。
- ※ 6 .塗付量が少ないと、仕上り不良の原因となりますので、所定の所要量を厳守してください。
- ※ 7 .艶調整品につきましては、沈殿物を生じることがありますので、よく攪拌し、均一な状態でご使用ください。
- ※ 8 .上塗材は、むらなく均一に塗付してください。特に凹部に塗り残しができないよう、ご注意ください。

施工上の注意事項

- ※ 既存塗膜の剥離箇所は、既存のパターンに合うように既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
- ※ 改装工事に溶剤形の下塗材をご使用の場合、溶剤の影響により旧塗膜を侵し、膨れ、ちぢみなどの異状が発生することがあります。試し塗りにより確認の上、本施工に入ってください。
- ※ かびや藻が付着している場合は、「SKKカビ除去剤#5(塩素系)」にて拭き取るなど、適切な下地処理をしてから塗装してください。
- ※ 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- ※ 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風通しやすさ)や膜厚によって変わります。
- ※ 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- ※ **ロットが異なる材料は、色目が若干異なる場合がありますので、同一面での複数ロットの使用を避けてください。**
- ※ 補修塗りが必要な場合がありますので、補修用に使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- ※ 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、若干の色目の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈量等を決定してください。
- ※ **大壁面では、補修部分が目立つ場合がありますのでご注意ください。**
- ※ **シーリング材の上への施工は、塗膜にひび割れを生じますので避けてください。**
- ※ 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異状を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行なってください。
- ※ 塗膜の膨れ、剥離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けてください。
- ※ 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。
- ※ 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、湿度85%以上での施工は原則的に避けてください。気温5℃以下での施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により雰囲気温度、被塗面温度を5℃以上にしてください。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- ※ **施工部位により、低汚染性が十分に発揮されないケースがあります。特に、傾斜壁の下端部、笠木などの水切りのない部位、窓廻りで水切りが不十分な場合、汚れが溜まりやすい目地の下部、雨がかからない部位などは、注意が必要です。また超低汚染仕様の施工上の注意については、別途クリーンエレガントップ、また水性クリーンタイトSiクリヤー専用ちらしをご参照ください。**
- ※ 材料は使用前に内容物が均一になるように攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしっかりと密栓してから直射日光を避けた冷暗所にて保管し、できるだけ早めに使い切ってください。
- ※ エレガントストーン主材、エレガントストーンサガン主材には、材料の特性上、多少の臭気があり、内装で使用する場合には、換気に十分配慮してください。
- ※ 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。
- ※ その他の施工仕様や改装仕様については、最寄りの各営業所へお問い合わせください。

荷 姿

材 料 名	入目(標準塗坪)
CT下塗	25kgセット(20~31㎡/セット)
★ミラクシーラーES	15kg石油缶(75~100㎡/缶)
エレガントストーン主材	20kg石油缶(3~4㎡/缶)
エレガントストーンサガン主材	20kg石油缶(3~4㎡/缶)
★クリーンエレガントップD(艶消し・3分艶・艶有り)	15kgセット(42~50㎡/セット)
★クリーンエレガントップシリコン(艶消し・3分艶・艶有り)	15kgセット(42~50㎡/セット)
水性クリーンタイトSiクリヤー(3分艶・艶有り)	15kg石油缶(42~50㎡/缶)
SKシリコンクリヤーW(3分艶・艶有り)	15kg石油缶(42~50㎡/缶)
★塗料用シンナーA	16ℓ石油缶
目地棒L(発泡目地、5・7・10・15・25mm幅) (1m長、厚み2mm)	100本包
埋め目地(SKジョイント) (5・7・10mm幅、1.2m長、厚み3mm) ※表面寸法は表示寸法より各1mmずつ短くなります。 ※SKジョイントの表示寸法は底目地幅を表わしています。	100本包 
★専用接着剤(SKボンド)	333mlカートリッジ

※ 上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

危険情報と安全対策

製品の取り扱いには、それぞれの安全データシート(SDS)に従ってください。

特に★印のついている製品は溶剤形の製品であるため、下記の点にご注意ください。

- 1.引火性の液体のため、火気厳禁です。
- 2.有機溶剤中毒のおそれがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは、送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
- 3.施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように十分注意してください。

※屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは別途、施工仕様書等をご確認ください。

施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡し等において、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。



エスケー化研株式会社

本社 大阪府茨木市中穂積3-5-25 ☎072-621-7733
東京支社 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎03-3204-6601 国際事業本部 ☎072-621-7727

札幌支店 ☎011-784-4000 千葉支店 ☎043-304-0411 名古屋支店 ☎052-561-7712 神戸支店 ☎078-671-0451
仙台支店 ☎022-259-2431 埼玉支店 ☎048-686-2391 京都支店 ☎075-646-3967 広島支店 ☎082-943-5043
東京支店 ☎03-3204-6601 横浜支店 ☎045-820-2400 大阪支店 ☎072-621-7721 福岡支店 ☎092-629-3427

旭川営業所 ☎0166-51-8094 宇都宮営業所 ☎028-657-5555 横浜住宅開発営業所 ☎045-820-5525 大阪営業所 ☎072-621-7722 北九州営業所 ☎093-621-8505
仙台住宅開発営業所 ☎022-289-8518 群馬-基工建設 ☎03-3204-6601 厚木営業所 ☎046-294-3868 大阪住宅開発営業所 ☎072-621-7747 福岡営業所 ☎092-622-5561
青森営業所 ☎017-782-3855 東京住宅開発営業所 ☎03-3204-6602 静岡営業所 ☎054-284-1877 南大阪営業所 ☎072-253-1910 福岡住宅開発営業所 ☎092-622-5562
盛岡営業所 ☎019-654-6380 千葉営業所 ☎043-304-0411 浜松営業所 ☎053-462-7021 神戸住宅開発営業所 ☎078-671-0451 大分営業所 ☎097-555-9081
郡山営業所 ☎024-962-7673 千葉住宅開発営業所 ☎043-304-0413 三河営業所 ☎0564-28-1614 姫路出張所 ☎079-281-5311 長崎営業所 ☎095-887-0871
新潟営業所 ☎025-285-6551 埼玉営業所 ☎048-686-2391 北陸営業所 ☎076-266-1041 岡山営業所 ☎086-242-5520 熊本営業所 ☎096-344-5650
群馬営業所 ☎027-280-5350 埼玉住宅開発営業所 ☎048-686-1586 名古屋営業所 ☎052-561-7712 広島住宅開発営業所 ☎082-943-5053 鹿児島営業所 ☎099-284-5321
長野営業所 ☎026-239-6210 城東営業所 ☎03-3877-7770 松山営業所 ☎083-924-7575 山口営業所 ☎083-924-7575 宮崎出張所 ☎0985-61-7779
松本営業所 ☎0263-24-2677 三多摩営業所 ☎042-564-5806 岐阜営業所 ☎058-273-1981 高松営業所 ☎087-865-5411 沖縄営業所 ☎098-862-5041
水戸営業所 ☎029-251-6515 横浜営業所 ☎045-820-2400 三重営業所 ☎059-254-3777 松山出張所 ☎089-968-7240

大和工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

このパンフレットに記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。また、このパンフレットに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。特記仕様がある場合は、これを最優先にしてください。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>



特約販売店

[製作年月:2017年9月] (170907.Y-1)